

平成 30 年 3 月 7 日
山 形 大 学

4 月から起業家育成プログラムを本格稼働します

4 月から山形大学起業家育成プログラムを本格稼働します。文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」（※）や山形県と連携して本学学生のみならず、県内他高等教育機関や社会人も対象とした総合的教育プログラムを展開します。

■ 各プログラムは別添資料を参照ください。

■ 本日は以下 4 名の外部講師からプログラム実施についての豊富を語っていただきます。

戸田 達昭 氏 シナプテック(株)代表取締役・起業家・元中央教育審議会委員

浅見 義治 氏 (株)コアストリーム CEO 兼慶應義塾大学 SFC 研究員

Manjot S. Bedi 氏 クリエイティブ・ブティック (株)Just on time 代表取締役社長

莉々 紀子 氏 リリーズ・トランサポート 日英同時通訳・会議通訳者

■ EDGE-NEXT オフィシャル・キックオフ 2018

日時：2018 年 4 月 21 日（土）9:30-12:00（予定）

会場：山形大学小白川キャンパス基盤教育 221 教室

文科省、山形県、県内連携市町村から来賓をお招きし、同日午後に関講する 2018 年プログラムのキックオフとします。詳細は後日改めてご案内します。

※ 次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）とは？

文部科学省次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT: Exploration and Development of Global Entrepreneurship for NEXT generation）は、EDGE プログラムに採択された大学をはじめ、これまで各地の大学で取り組まれてきたアントレプレナー教育で得られた成果や課題を踏まえて、大学等の研究開発成果を基にした起業や新事業創出に挑戦する人材の育成、関係者・関係機関によるベンチャー・エコシステムの構築を目的としています。文部科学省 web

（http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/edge/1346947.htm）より。

（お問合せ先）

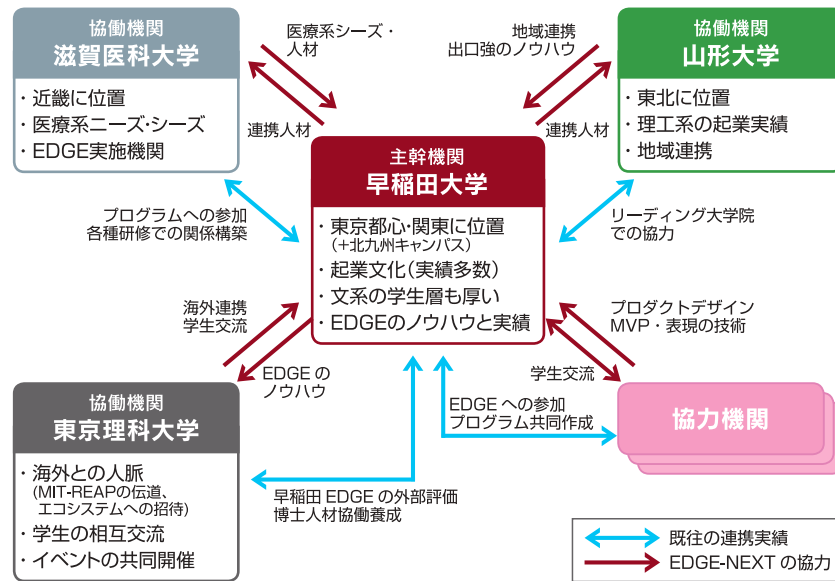
山形大学国際事業化研究センター 小野寺忠司

Tel. 0238-26-3025

Mail: tonodera@yz.yamagata-u.ac.jp

早稲田大学を主幹校とし、滋賀医科大学、東京理科大学、山形大学を協働機関、多摩美術大学、富山県、株式会社本田技術研究所、一般財団法人大川ドリーム基金から31機関を協力機関としたコンソーシアム(Skyward EDGEコンソーシアム)が提案した「EDGE-NEXT人材育成のための共創エコシステムの形成」が平成29年度採択されました。

本コンソーシアムは、参加機関の強みや国内外の産学官の英知を結集して、専門的基礎能力を有し、鋭利な発想、体系的方論により新たな市場を開拓します。「グローバルリーダー」、「地域貢献」を体现するアントレプレナー人材のすそ野拡大に向けた「Future-EDGE人材」と、実際の起業・新規事業創出に向けた「EDGE-NEXT人材」を文理融合で養成します。



協力機関

海外

Babson College (米国), University of Maryland, Academy for Innovation and Entrepreneurship (米国), The California Institute for Innovation and Development (CIID) at UC San Diego Rady School of Management (米国), Sten K. Johnson Centre for Entrepreneurship, Lund University (スウェーデン), Chalmers School of Entrepreneurship, Chalmers University of Technology (スウェーデン), University of Ottawa (カナダ), 北京大学 (中国), 韓国外国語大学 (韓国), 創業者センター (大韓民国), 中信金融管理学院 (台湾)

企業等

株式会社技術研究所、(一財)大川リレー基金、ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ(財)日本社会イノベーションセンター、頂新国際集團庫庫傳信股份有限公司(頂新グループ)、台湾三三青年会(台湾)、Scrum Ventures (米国)、東レエンジェリングキャピタル、MIT-REAP REAP Tokyo Team、東京理科大学インベストメントマネジメント、(特非)ワイリサーチ・インベーション、東北イノベーションキャピタル、(株)山形銀行、(株)近銀、米沢信用金庫、他1機関

大学等

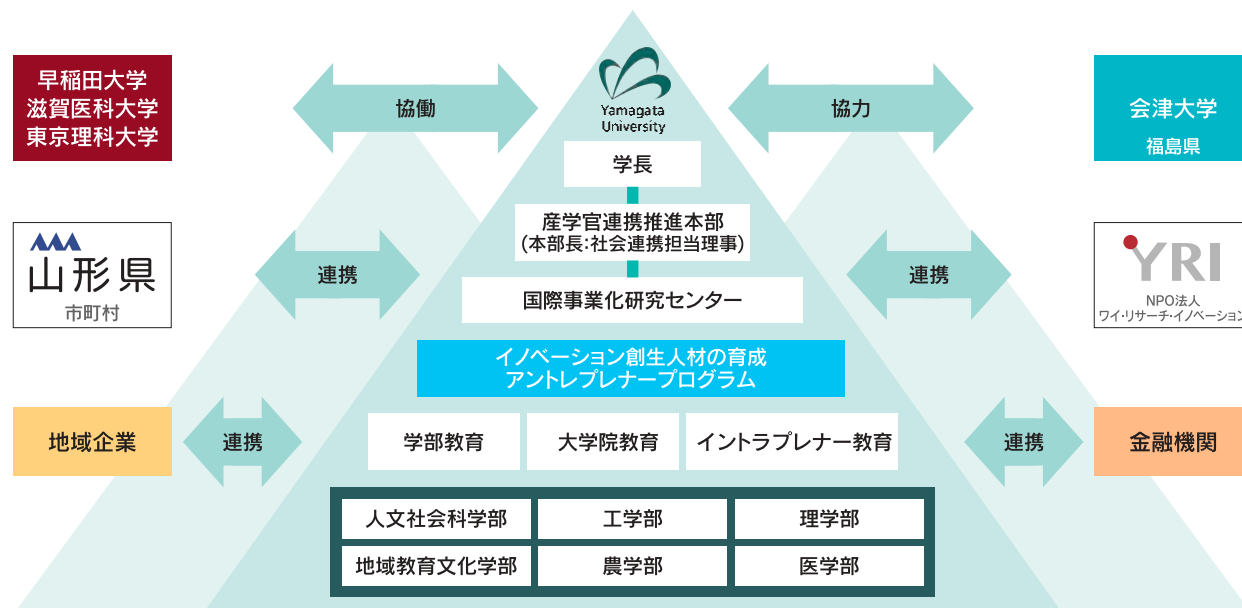
多摩美術大学 生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻、
会津大学

地方自治体等

北九州市役所、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)、
東京都産業労働局、富山県

山形大学の体制

産学官金の関係機関等と連携し、アントレプレナー、イントラプレナー育成・地方創生にむけて相乗効果を発現できる連携を開始。山形大学が起点となり、山形・福島以南東北からイノベーションを起こす人材を育成し、ベンチャーを創出するエコシステムを構築していきます。



山形大学EDGE-NEXT人材育成プログラム



地域をつくり支える、**自らイノベーション(起業化、事業化)を起こす人材**の育成が急務。

重要なのは、単なる人口増ではなく、地方創生の担い手となる「ローカル人材」と「グローバル人材」の育成。

地方にとって自ら行動を起こし、地域に影響を与え、地域を支えていく人材の育成が急務。

アントレプレナー育成・地方創生にむけて相乗効果を発現できる連携を開始
大学が起点となってイノベーションを起こす人材を育成

山形大学 EDGE-NEXT 人材育成プログラム プログラム運営責任者からご挨拶



山形大学EDGE-NEXT人材育成プログラムプログラム運営責任者
山形大学国際事業化研究センター長・教授

小野寺 忠司

目標に向けて積極的に実行出来る人材を育てていきたい

山形大学の人材育成プログラムの特徴は、経験豊富な外部講師を招き具体的な実例を挙げ、実践的な『起業家精神』を持った人材を育てることです。

「起業家精神」とは、単にベンチャー企業の経験者等に限定されるべき資質だけではありません。例えば、既存の企業等における「企業内起業家（イントラプレナー）」を含めあらゆる仕事において必要な資質であると考えます。

このプログラムを通して、挑戦的でリスクを恐れずにチャレンジする精神、そして独創的なアイデアをもち、目標に向けて積極的に実行出来る人材を育てていきたいと考えております。

各プログラム紹介

地域課題を解決する実践的プログラムにより学生の起業家精神を育成し、将来の起業チャレンジャーに起業の基本能力を習得させ、本格的創業に向けた伴走支援と資金調達支援を行う3ステップのプログラムを準備し、ベンチャー企業を継続的に生み出すエコシステムを構築します。

起業家育成教育プログラム（実践編）

本格的な創業支援・新規事業支援をする独自のプログラムを実施します。ベンチャー企業設立候補者（チーム）に担当プロデューサーが付き、シーズ発掘、価値提案策定（顧客調査）、ビジネスプランの策定・検証を約1年かけて実施します。事業化が決定した際には資金調達支援も実施します。

起業家育成教育プログラム（基礎編）

起業家を体現するために必要なマインドセットとビジネスに必要な基本的なスキルセットを講義、講演、ワーク、ディスカッション、発表を通して学びます。山形大学の既存の授業やコンソーシアム内の他の大学とのプログラム連携（オンライン受講等）も検討しています。

＜実施概要＞ ※受講対象が山形大学学生のための授業もあります。

プログラム	期間	日程	場所
起業家育成教育プログラム(基礎編)	前期(4月～7月)：8回、後期(10月～1月)：8回	隔週土曜日(月2回)	山形大学小白川キャンパス
グローバルコミュニケーション講座	前期(4月～7月)：6回、後期(10月～1月)：6回	平日夜開催	山形大学小白川・米沢キャンパス

地域連携起業家育成教育

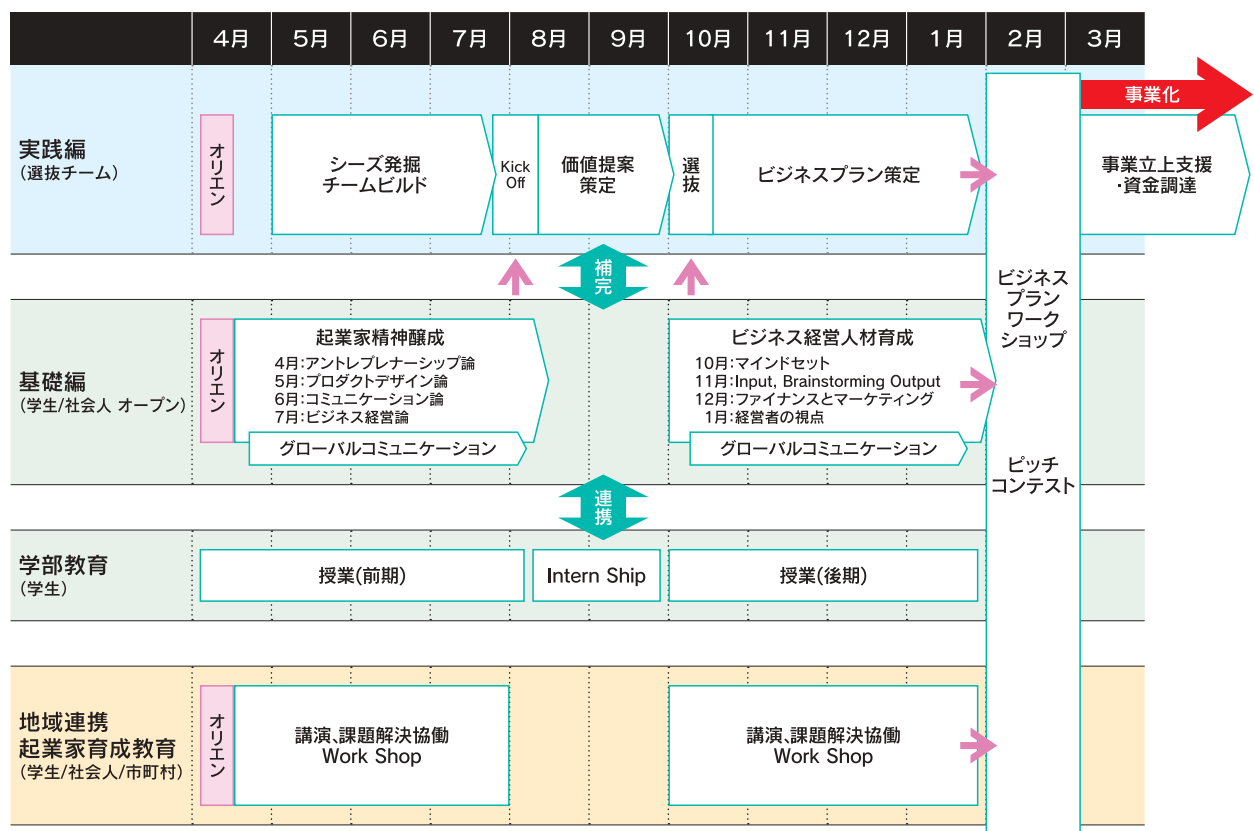
大学在学中に起業家精神を育み(≠経営者教育)、次世代を担う起業家人材を育成します。また、地元中小企業とのコラボレーションも重視し、身近なテーマを扱っての課題解決型ワークショップにより、リーダーシップや協調性が身に着くとともに、県内企業への就職も促します。

個別イベント

＜予定イベント＞

英会話力向上トレーニング	2泊3日の集中研修でコミュニケーション能力を鍛えるプログラム(3月、7月開催予定)
プログラミングスクール	海外講師を招きオリジナルアプリを開発しながら“プロダクト志向”を身に着ける6日間のプログラム(9月開催予定)

山形大学 EDGE-NEXT 人材育成プログラム体系図



主な講師

山形大学学内講師



山形大学 教授
国際事業化研究センター長
小野寺 忠司

プログラム運営責任者 “小野寺塾”学長として、プログラムの趣旨、参加者への期待・心構え、起業家の必要性について講義を実施。



山形大学 大学院理工学研究科
有機デバイス工学専攻 教授
城戸 淳二

基礎編のアントレプレナーシップ論を担当。数多くのベンチャー設立経験から、起業家精神について講義を実施。



山形大学 大学院理工学研究科
教授
小野 浩幸

学部授業のベンチャービジネス論の講義において、ビジネスとして具体的な形にしていけるマーケティングとプランニングを学ぶ。



山形大学 学士課程基盤教育機構
准教授
松坂 暢浩

学部授業において、学生の中小企業へのインターンシップにより、企業と人材を共に育てる共育型インターンシップを実施。



山形大学 大学院理工学研究科 教授
国際事業化研究センター 副センター長
田中 陽一郎

実践編のプロデューサーを担当し、起業家の伴走支援を実施。



山形大学 有機材料システムフロンティアセンター
客員教授
柴田 孝

基礎編を担当し、起業家に必要不可欠なリーダーシップについて、講義を実施。



山形大学 人文社会科学部
教授
是川 晴彦

学部授業で、市場メカニズムの意義や課題についての理解、また家計や企業の経済行動の理解を深める講義を実施。

外部講師



慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス
SFCフォーラム 事務局長
廣川 克也 氏

基礎編のメインコーディネーターを担当。プログラムの立案、チーム進捗状況を把握し、最適なプログラム運営を行う。



㈱コアストリーム CEO
兼 慶應義塾大学 SFC研究員
浅見 義治 氏

基礎編のコーディネーターを担当。主にプロダクトデザイン論やマーケティングを担当し、アイデアの発想術などを育成。



クリエイティブ・ブティック
㈱ Just on time 代表取締役社長
Manjot S. Bedi 氏

基礎編でプロダクトデザイン論を担当。デザインにおける戦略的な思考、アイデアの発想法を育成。



みやこキャピタル 代表取締役
元JAFCO Ventures President & CEO
山形大学 客員教授
菅谷 常三郎 氏

基礎編でファイナンスを担当。投資家としての豊富な経験を活かし、ビジネスに不可欠な経営論や資本政策について講義。



㈱サイラボ 代表取締役、
NPO法人 ワイ・リサーチ・イノベーション副代表理事
山形大学 客員准教授
小俣 伸二 氏

実践編のプログラム策定・運営を担当。プロデューサーとして起業家の伴走支援を実施。



元NECパーソナルコンピュータ
技術戦略部部長
杉山 修司 氏

実践編のプロデューサーとして起業家の伴走支援を実施。



シナプテック㈱ 代表取締役
起業家、元中央教育審議会委員
戸田 達昭 氏

基礎編のコーディネーターと市町村と連携した地域課題解決プロジェクトを担当。次代を担う学生の起業家精神、リーダーシップ、協調性を育成。



國學院大学 経済学部 教授
日本ベンチャー学会 委員長
秦 信行 氏

基礎編でビジネス経営論を担当。起業家に必要なビジネス経営の基礎について講義を実施。



フリーランスライター&ディレクター
元成城大学講師
山田 祥平 氏

基礎編でコミュニケーション論を担当。世界の動向、ITやメディアの動向から、マーケティング力などを育成。



Lenovo Executive Director
戦略的投資組織のエグゼクティブディレクター
川島 健一 氏

基礎編を担当し、起業家の対局からの視点で、起業家に重要な事業戦略策定、製品企画、出口戦略の講義を実施。



東芝ライフスタイル㈱ 情報システム部長
元東京工業大学 特任教授
皆川 達哉 氏

実践編のファシリテータを担当し、プロデューサーとして起業家の伴走支援を実施。



リリース・トランサポート
莉々 紀子 氏

グローバルコミュニケーションを担当。コミュニケーション、プレゼンやネゴシエーションに必要な英語能力を鍛える講座を実施。